【油圧式エレベーター】

	圧式エレベ	ータ									
定格達	速度		上昇 m,	/分 下降 m/分 実測速	度	上昇	丛士社田	m/分	下降		m/分
番号				検査項目		指摘なし	検査結果 要重点 点検	要是正	既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
	機械室										
1.1	機械室への	通路	・出入口戸								
1.2			及び照明・換気装置								
1.3			器・遮断器	tt le (Verte bilder EI)							
1.4			器・継電器・プリント ーズ	<u>基板(連転制御用)</u>							
1. 5			ーム 機主回路の絶縁(300V	U.L. * 300A類)	MΩ						
	受電盤・		機主回路の絶縁 (300v 回路の絶縁	以下 - 3000(超)							
1. 7	制御盤			下・150V以下・150V超)	MΩ						
1.8			回路の絶縁		MΩ						
			流60V父流25V超150V以 回路の絶縁(150V以下	下・150V以下・150V超)							
1. 9		接地		• 1500/趋)	$M\Omega$						
	空転防止装	-									
			置が必要な場合)								
1. 13			機・ポンプ								
1.14		圧力	計(圧力センサと表示様	幾能を含む)							
				銘板値							
		<i>.</i> ∧	4	常用圧力 Mpa 安全弁の作動圧力 Mpa	常用圧力の						
1. 15	油圧	安全	ਸ	安全弁の作動圧力 Mpa 測定値	%						
	パワー			側た値 安全弁の作動圧力 Mpa							
1. 16	ユニット	逆止	,,	-							
1. 17			制御弁(装置が必要な								
1. 18			下降弁(装置が必要な	場合)							
1. 19		油タ		江井岡のよう旧 / /							
1. 20	ストップバ		油温度抑制装置(低温	は装直のめる場合)							
			(装置が必要な場合)				1				
	機械室機器										
	共 通	1,447.									
		認可	「能な範囲に限る)								
2. 2	圧力配管のi	耐震	対策(確認可能な範囲)	こ限る)							
				過速スイッチの作動速度	m/分						
2. 3	調速機(装	置が』	必要な場合)	(定格速度の %) キャッチ作動速度							
				(定格速度の %)	m/分						
				摩損の状態	%						
				(直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
			(索)	破断状況:平均破断・集中破断							
2. 4		1		素線断面:70%超え ・70%以下	1ストランドの最						
	主索・鎖			発錆状況:少量・多量	大破断数						
	(間接式)		(鎖)	長さ:公称値()測定値()	本 伸び %						
			(頭)	摩捐の状態	14 C %						
	方式:索・			(直径 mm 未摩損直径 mm)	%						
	鎖		/		破断総数						
2. 5		2	(索)	破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下	本						
	総本数			発錆状況:少量 · 多量	1ストランドの最 大破断数						
	本				本						
			(鎖)	長さ:公称値()測定値()	伸び %						
	摩損が進行 した3本に	-		摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	%						
	した3本に ついて記載			(直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
		0	(索)	破断状況:平均破断・集中破断	本						
2. 6		3		素線断面:70%超え ・70%以下	1ストランドの最						
				発錆状況:少量 · 多量	大破断数						
			(鎖)	長さ:公称値()測定値()	本 伸び %						
2.7	主索・鎖の	脹り	(17.0)	八〇・四年世()	I++ ∪· 70						
_				め金具部 (装置が必要な場合)			1				
							1				
2. 10	はかり装置	(装)	置が必要な場合)								
	プランジャ										
	プランジャ	ース	トッパー								
	シリンダー	弦世、	通部 (区画処理が必要)	か担合)			ļ				
	か ご 室	生貝 I	囲 命(区画処理か必要)	よ勿口)							
	か こ 至 かご室の周	辞•	天井及7K床				I				
			ス井及い床 舌(装置が必要な場合)								
			ロ (表置が必要な場合) ッチ (装置が必要な場合				1				
	ドアセフテ						1				
3. 5	戸開き状態	で動作	作する予圧装置 (装置)	が必要な場合)							
		_				_		_	_		

				検査結果		既存	改善(予定)	担当	
番号		検査項目		指摘なし	要重点 点検	要是正	不適格	年月	検査者名
3.6	(万囲さ仏態に動作する丹外百世表直	: 有 · 無)							
	ドアゾーン行き過ぎ制限装置								
_	車止め・光電装置等(自動車用)								
	かご操作盤及び表示器								
	外部への連絡装置(装置が必要な場合)								
	かご内非常停止スイッチ								
	用途・積載量・定員等の標識								
	停電灯装置(装置が必要な場合)								
	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居とのフ	k平距離 (必要な場合)							
	かご上								
	かご上安全スイッチ(装置が必要な場合								
	頂部安全距離確保スイッチ(装置が必要								
	上部リミット(強制停止)スイッチ(
	プランジャーリミットスイッチ(装置)								
	プランジャーストッパーで停止した時の	りかこ貝部すさ間(間接式)	cm						
	頂部綱車(装置が必要な場合)								
_	プランジャー頂部綱車・鎖車(間接式)								
_	調速機ロープ(装置が必要な場合) 非常救出口								
	かごのガイドシュー・ローラー								
	ガイドレール・ブラケット								
	ドアインターロックスイッチ								
	乗場の戸及び敷居								
_	昇降路壁・囲い								
	昇降路内の耐震対策								
	移動ケーブル及び取付部								
	かごの戸の開閉機構(装置が必要な場合	<u></u>							
	かご枠								
5	乗場								
5. 1	乗場ボタン及び表示器								
5. 2	非常解錠装置								
	ピット								
	緩衝器								
-	調速機ロープ用及びその他張り車(装置	置が必要な場合)							
_	ピット床) (7) Hulder 1)							
-	下部ファイナルリミットスイッチ・リ								
	底部安全距離確保スイッチ(ピット深る		÷ 7						
	かご非常止め装置(間接式)	作動状態	良. 否						
6. 6	形 式 : 早ぎき式・次第ぎき式・ スラックロープ式	レールの状態	良. 否						
	試験方式:無負荷低速・	調速機ロープの状態	良. 否						
	積載高速	かごの水平度	良. 否						
	かご下綱車(装置が必要な場合)								
_	シリンダー下綱車(装置が必要な場合)								
	移動ケーブル及び取付部								
	ピット内の耐震対策 かご枠								
	その他								
	P波感知装置及び地震時管制運転装置 (P波感知装置: 有・無)	(装置が必要な場合)							
7. 2	S波感知装置及び地震時管制運転装置	(装置が必要な場合)							
	(S波感知装置: 有 ・ 無) 乗場戸遮煙構造(装置が必要な場合)								
特記事									
		松体の目状状状态		-	4 対象の 5	1 /4-6/	₹		改善(予
番号	検査項目	指摘の具体的内容		Ç	女善策の身	中的内名	r		定)年月

【機械室なしエレベーター】

定格速		バーター】 n	1/分 実測速度	上昇			m/分	下降		m/分
						検査結果		既存	改善(予定)	担当
番号			検査項目		指摘	要重点	要是正		年月	担ヨ 検査者名
1	共 通				なし	点検				
1. 1	7 22	開閉器・遮断器			1	I		I	I	I
1. 2		接触器・継電器・プリン	ノト基板 (運転制御用)							
1. 3		ヒューズ								
1.4	1	電動機主回路の絶縁 (3	:00V以下・300V超)	MΩ						
1. 5	受電盤· 制御盤	制御回路の絶縁	WDI T : 150VDI T : 150V初)	МΩ						
	117 PH 1111	制御回路の絶縁	V以下・150V以下・150V超)	_						
1.6			V以下・150V以下・150V超)	MΩ						
1.7		照明回路の絶縁(150V)	以下・150V超)	MΩ						
1.8	that the den and before	接地	the same and a same to the state to a same	S)						
1.9	制御盤扉等 (く)	開放スイッチ(制御盤扉	誓等がかご・つり合おもりの投影面積内に入	らない物は除						
1. 10	\ /	減速歯車(ギヤレス式を	シ除く)							
1.10			試験方式							
			ア. 製造者設計基準の寸法と比較							
			■ 綱車からの主索の出代・■ その他(mn	1					
1.11		綱車・巻胴	(製造者設計基準 mm)							
			イ. その他製造者の指定する試験方式	良. 否						
			()							
1 10		計立	ウ. 綱車と主索の滑り	良. 否		<u> </u>				
1. 12	1	軸受	保持力の試験方式			1				
	巻上機		制動距離・トルク・	良. 否						
			その他(_					
			パッドの厚み ア. 製造者が指定する判定方法	右 mm						
			・パッドの厚み測定	右 mm						
1. 13		ブレーキ	(製造者設計基準(B) mm)	左 mm						
			(製造者設計基準(C) mm)							
			・良否判定方法判定方法()	良. 否						
			イ. 製造者が指定する判定がない場合							
			前回検査時(右 mm)	右 mm						
1. 14	電動機		(左 mm)	左 mm						
1.11	FE 200 100		過速スイッチの作動速度	//		1				
1. 15	調速機	かご側	(定格速度の %)	m/分	1					
	(装置が必		キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分						
1 10	要な場合)	~ 10 A 4> 4 10 fml	キャッチ作動速度	//\						
1. 16	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	つり合おもり側	(かご側速度の %)	m/分		1				
1. 17	はかり装置 ブレーキ開				<u> </u>	1				ļ
1. 18	機器の耐震					1				
			置が昇降路底部にある場合)							
1. 21		表置が必要な場合)								
2	か ご 室									
2. 1		壁・天井及び床								
2. 2	かごの戸及					1				
2. 3	かごの戸の ドアセフテ	スイッチ(装置が必要な	· '' '' '' '' '' '' '' '' '' '' '' '' ''		1	1		-		
2. 4		イ 正装置及び着床装置				1		-		
2. 6		電装置等(自動車用)				1				
2. 7		及び表示器				1	1			<u> </u>
2.8	外部への連	絡装置								
2.9		停止スイッチ								
2. 10		量・定員等の標識				<u> </u>		ļ		
2. 11	停電灯装置		の水で距離		<u> </u>	1				ļ
	か ご 上	昇降路壁及び乗場敷居と	マンハハード中国性]	1	<u> </u>	<u> </u>	l	I
3. 1	か こ 上 かご上安全				I					
3. 2		離確保スイッチ(装置が	必要な場合)			1	1			<u> </u>
3. 3			リミット(強制停止)スイッチ							

						検査結果	Į	既存	改善(予定)	担当
番号			検査項目		指摘なし	要重点 点検	要是正		年月	検査者名
			摩損の状態	0/	なし	从快				
			(直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
3. 4		1	破断状況:平均破断・集中破断	板						
			素線断面:70%超え ・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	1ストランドの最	-					
	主索		光明仆仇: 岁里 多里	大破断数 本						
	総本数		摩損の状態	%						
	本		(直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
3. 5	market and the Art	2	破断状況:平均破断・集中破断	本						
	摩損の状態 が進行した		素線断面:70%超え ・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	1ストランドの最大破断数						
	3本につい て記載す			本						
	る。		摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	%						
				破断総数						
3. 6		3	破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え ・70%以下	本 1ストランドの最						
			発錆状況:少量 · 多量	大破断数						
3. 7	主索及び調	速機ロープの端末と止め金	▲ 具部(装置が必要な場合)	本						
3. 8		険出装置(装置が必要な場								
3. 9	頂部綱車	-f								
3. 10	調速機ロー	/]]
		ドシュー・ローラー								
3. 13		ル・ブラケット								
3. 14	ドアインタ [・] 乗場の戸及	ーロックスイッチ び敷居				-				
	昇降路周壁	 囲い								
3. 17	昇降路内の									
3. 18		ル及び取付部 り各部(装置が必要な場合)								
0. 19		り非常止め装置	作動状態	良. 否		<u> </u>				
	(装置が	必要な場合)	作數·休息	艮. 省						
3. 20		早ぎき式・次第ぎき式・ スラックロープ式	レールの状態	良. 否						
		:無負荷低速· 積載高速	調速機ロープの状態	良. 否	1					
9 91	へり合むす.	りのつり車(装置が必要な		Д. П						
3. 21	かごの戸の		勿口)							
	かご枠									
4 4. 1	乗 場 乗場ボタン	及び表示架			ı	1			ı	ı
	非常解錠装									
4. 3	制御盤扉の	施錠(三方枠の一部に収納	され鍵付きの場合)							
5 . 1	ピット 	スイッチ(駆動装置が昇降路	文字 になる 担合)		ı	1			ı	1
5. 2	緩衝器	ハイフノ、郷勤表色が弁件時	1位中にのの参与1							
5. 3		プ用及びその他の張り車(装置が必要な場合)							
5. 4 5. 5	ピット床下部ファイ	ナルリミットフィッチ・リ	ミット(強制停止)スイッチ							
5. 6		がリミットペイッテ・リ 雑確保スイッチ(ピット深								
	かご非常止		作動状態	良. 否						
5. 7		早ぎき式・次第ぎき式・ スラックロープ式	レールの状態	良. 否						
		:無負荷低速· 積載高速	調速機ロープの状態	良. 否	ļ					
5. 8	かご下綱車	(装置が必要な場合)	かごの水平度	良. 否						
5. 9		プ・鎖及び取付部(装置が								
5. 10	つり合むも	り底部すき間	緩衝器形式:ばね式 ・油入式 制御方式:交流1(2)段制御・その他	mm						
5. 10			前回検査測定値 (mm)	111111						
5. 11	移動ケーブ	ル及び取付部				<u> </u>				
		Ⅲ晨刃束 主索保護カバー(保護カバ [、]	一付きの場合)		-	 				
5. 14	かご枠									
	そ の 他 P波感知装	置及び地震時管制運転装置	(装置が必要な場合)		I	1			1	I
6. 1	(P波感知	装置: 有・無)								
6. 2	(S波感知	装置及び地震時管制運転装 装置: 有 ・ 無)	置(装置が必要な場合)							
	乗場戸遮煙	構造(装置が必要な場合)								
特記事項	頁 【			1						
番号	<u> </u>	検査項目	指摘の具体的内容	<u></u>		(善策の身	具体的内线	容		改善(予 定)年月
				1						
-	1		ļ	ļ						

【ホームエレベーター等(油圧式以外)】

		- ター等(油圧式以外)		1.						
定格速	度	m/分	実測速度	上昇			m/分	下降		m/分
			W. *			検査結果		既存	改善(予定)	担当検査
番号			検査項目		指摘な		要是正	不適格	年月	者名
	185 LE	/#LE=34= = 1= 4 =			し	点検	スベエ		_	
		(機械室がある場合)					,		1	
		通路・出入口戸			ļ	ļ				
		状況及び照明・換気装置								
	機械室床の	買通部 ————————————————————————————————————								
2	共 通									
2.1		開閉器・遮断器								
2.2		接触器・継電器・プリン	ト基板(運転制御用)							
2.3		ヒューズ								
2.4			色縁(発電機は必要な場合)	М						
	受電盤・	(300V以下・300V超)								
2.5	制御盤	制御回路の絶縁	以下・150V以下・150V超)	M						
		信号回路の絶縁	X (* 1300 X (* 1300 Z)							
2.6			以下・150V以下・150V超)	M						
2.7		照明回路の絶縁(150V以)	下・150V超)	M						
2.8		接地								
2.0	制御盤扉の	開放スイッチ(制御盤扉等	がかご・つり合おもりの投影面積内に入らな	いものは除						
2.9	<)	-								
2.10		減速歯車(ギヤレス式を降								
			判定方法							
		/// *	製造者設計基準の寸法と比較	mm	1					
2.11		綱車・巻胴	(製造者設計基準 mm) 製造者指定のゲージの使用	白 不	<u> </u>	}				
			製造者指定のゲーンの使用 綱車と主索の滑り	良. 否 良. 否	<u> </u>	}				
2.12		軸受		区 首						
۷.۱۷		тн	保持力							
	巻上機		制動距離・トルク・	良. 否						
	登上機 (ロープ式		その他()							
	の場合)		パッドの厚み]					
			製造者が指定する判定方法	右 mm						
2 40		ブ1±	・パッドの厚み測定	+						
2.13		ブレーキ	(製造者設計基準(B) mm) (製造者設計基準(C) mm)	左 mm						
			- (表担告政計基準(b)							
			判定方法()	良. 否						
			製造者が指定する判定がない場合							
			・前回検査時(右 mm)	右 mm						
	7 S II ± 7	V = V V = V II O V	(左 mm)	左 mm						
	電動機	装置が必要な場合)			 	 				
	电勤機 機械室機器	の耐震対策			!	}				
2.10	冰水土饭箱	マンパスペンパ 	過速スイッチの作動速度							
2 47	≐田:市+ ₩			m/分	ı	I	1			
2.17	調速機	4\ -"/Bil	(定格速度の %)	,,,						
		かご側	キャッチ作動速度	-	ł					
	(装置が必要な場合)		キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分	ł					
	(装置が必		キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度	-						
	(装置が必		キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %)	m/分						
	(装置が必		キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態	m/分						
	(装置が必		キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %)	m/分						
	(装置が必 要な場合)		キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断	m/分 m/分 % 破断数総数 本						
2.18	(装置が必 要な場合)	つり合おもり側	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下	m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最						
2.18	(装置が必 要な場合) 	つり合おもり側 1	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断	m/分 m/分 被断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.18	主索(ロープ式	つり合おもり側 1	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最						
2.18	(装置が必 要な場合) 	つり合おもり側 1	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 被断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.18	主索(ロープ式	つり合おもり側 1	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 被断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.18	主索(の場合)	つり合おもり側 1	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 wm数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本						
2.18	(装置が必) 主索ローラン式 (の場本数)	つり合おもり側	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下	m/分 m/分 m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本 1ストランドの最 大なが数 本 1ストランドの最						
2.18	(装場) (表別) (表別) (表別) (表別) (表別) (表別) (表別) (表別	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断	m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本 1ストランドの最 大破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.18	(装置が必) 主索ローラン式 (の場本数)	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 末摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本 1ストランドの最 大なが数 本 1ストランドの最						
2.19	で 要 主 主 に の は な ま な の の は な な 本 が が が が が が が が が が が が が	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本 1ストランドの最 大破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.19	ででである。 主教のである。 主教のである。 主教のである。 主教のである。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 末摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 を						
2.19	主 (要 主 (の 場 本) が か) を は で が か) を は で が か 本 を が な 本 に に 載 が な に に 載 が な に し つ い で が か と か と か ま か と か ま か と か と か と か と か と	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 を断数総数 本 1ストランドの最 大破断数 本 1ストランドの最 大破断数総数 本 1ストランドの最 大破断数						
2.18	主 (要 主 (の 場 本) が か) を は で が か) を は で が か 本 を が な 本 に に 載 が な に に 載 が な に し つ い で が か と か と か ま か と か ま か と か と か と か と か と	つり合おもり側 1 2	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下	m/分 m/分 m/分 m/分 m/分 % wm 数総数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最						
2.18	主 (要 主 (の 場 本) が か) を は で が か) を は で が か 本 を が な 本 に に 載 が な に に 載 が な に し つ い で が か と か と か ま か と か ま か と か と か と か と か と	つり合おもり側 1 2	キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18	(要主(の 総 摩しつ)がか)主(の 総 摩しつ)式 本 進に載	つり合おもり側 1 2 3	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下	m/分 m/分 m/分 m/分 m/分 % wm 数総数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最 大破断数 本 1ストラント の最						
2.18 2.19 2.20	(要 主(の ※ 素口場 本 損し 水本 で <	つり合おもり側 1 2 2 2 (ローブ式の場合)	中マッチ作動速度 (定格速度の %) キマッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23	(要 主(の 総 素口場 素の場 が本記 売の吸び 表索索素 のなび びいのこと ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	つり合おもり側 1 2 2 (ローブ式の場合) 速機ローブの端末と止め金	中マッチ作動速度 (定格速度の %) 中マッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24	(要主(の総摩しつ主素の場本が本にずない素素素素で及び緩びの及び緩びではののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのでののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとのののとののののとの<	つり合おもり側 1 2 2 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25	(要主(の総摩しつ上主主主主主主主主主主主主主主	つり合おもり側 1 2 2 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場 ぎ検出装置(装置が必要な場	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26	(要主(の終摩しつ主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主主	つり合おもり側 1 2 2 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27	(要 主 (の 総 摩 しつ 主主主主主主 主 は 救	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金検出装置(装置が必要な場合) ぎ検出装置(装置が必要な場合)	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3	(要 主(の 総 摩しつ) 主主主主は 救か (要 主(の)	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検当検コス置(装置が必要な場 ぎ検出装置(装置が必要な場 で、装置が必要な場合)	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3	(要 主(の 総 摩しつ 主主主主は 救 か か が) まな	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 連機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場 ぎ検出装置(装置が必要な場 (装置が必要な場合) 壁・天井及び床	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3 3.1 3.2	(要 主(の 総 摩しつ 主主主主は	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場 ぎ検出装置(装置が必要な場 で、装置が必要な場合) 壁・天井及び床 び敷居	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3 3.1 3.2 3.3	(要 主 (の 総 摩しつ 主 主 主 主 は 救 か か か か か か か か か か か か か か か か か か	つり合おもり側 1 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場 で検出装置(装置が必要な場合) 壁・天井及び床 び敷居 スイッチ	中・ッチ作動速度 (定格速度の %) キャッチ作動速度 (かご側速度の %) 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量 摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm) 破断状況: 平均破断・集中破断 素線断面: 70%超え・70%以下 発錆状況: 少量 ・多量	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3 3.1 3.2 3.3 3.4	(要主(の 総摩しつ主主主主主は救かかかかかが野置場当時一合 数が本記張び緩巻装置の戸戸フがりが本記近び緩巻装置の戸戸フがりが本記近辺緩巻装置の戸戸フが本記近週み過置室周のでアラフでアラフがかりでアラフであるでアラフであるでアラフできるできるできるでアラフで	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場合) を対しま置(装置が必要な場合) 壁・天井及び床 び敷居 スイッチ	キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5	(要主(の 総 摩しつ 生主主主主 (つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場合) 整体出装置(装置が必要な場合) 壁・天井及び床 び敷居 スイッチィ 正装置及び着床装置(装置	キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						
2.18 2.19 2.20 2.21 2.22 2.23 2.24 2.25 2.26 2.27 3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6	(要主(の 総摩しつ主主主主主は救かかかかかが野置場当時一合 数が本記張び緩巻装置の戸戸フがりが本記近び緩巻装置の戸戸フがりが本記近辺緩巻装置の戸戸フが本記近週み過置室周のでアラフでアラフがかりでアラフであるでアラフであるでアラフできるできるできるでアラフで	つり合おもり側 1 2 2 3 (ロープ式の場合) 速機ロープの端末と止め金 検出装置(装置が必要な場合) 壁・天井及び床 び敷居 スイッチ イ 正装置及び着床装置(装置 及び表示器	キャッチ作動速度 (定格速度の %)	m/分 m/分 m/分 wm数総数 本 1ストラントの最 大破断数総数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数終数 本 1ストラントの最 大破断数。本 1ストラントの最 大破断数。本						

					検査結果	:	nπ≠=	ルギ/マウン	担当検査
番号		検査項目		指摘なし		要是正	・ 既存 不適格	改善(予定) 年月	担ヨ快宜 者名
3.8	かご内非常停止スイッチ								
	用途・積載量・定員等の標識								
	停電灯装置(装置が必要な場合)								
	かご床先と昇降路壁及び乗場敷居との	水平距離							
	かご上								
	かご上安全スイッチ								
_	上部緩衝器(装置が必要な場合)	T 1. 10 A							
	頂部安全距離確保スイッチ(装置が必								
	上部ファイナルリミットスイッチ・リ	ミット(強制停止)スイッチ							
	頂部綱車(装置が必要な場合)								
	調速機ロープ(装置が必要な場合) 非常救出口(装置が必要な場合)								
	かごのガイドシュー・ローラー						1		
	かごつり車(装置が必要な場合)			1			1		
	ガイドレール・プラケット								
	ドアインターロックスイッチ								
	乗場の戸及び敷居			1			l		
	昇降路壁・囲い								
	昇降路内の耐震対策								
4.15	移動ケーブル及び取付部								
4.16	つり合おもり各部(装置が必要な場合)							
	つり合おもり非常止め装置	作動状態	良. 否						
	(装置が必要な場合)		 	-					
4.17	形 式 : 早ぎき式・スラックロープ式 試験方式:無負荷低速・	レールの状態	良. 否						
	積載高速 積載高速	調速機ロープの状態	良. 否						
4.18	つり合おもりのつり車(装置が必要な	I 場合)	1						
	かごの戸の開閉機構								
	かご枠								
	乗場			•	•	•	•		•
5.1	乗場ボタン及び表示器								
5.2	非常解錠装置								
6	ピット								
	保守用停止スイッチ(駆動装置が昇降	路底部にある場合)							
	緩衝器								
	調速機ロープ用及びその他張り車(装	置が必要な場合)							
_	ピット床								
6.5	下部ファイナルリミットスイッチ・リ	ミット(強制停止)スイッチ							
6.6	底部安全距離確保スイッチ(ピット深	さが1200mm未満の場合)							
	かご非常止め装置	作動状態	良. 否						
	(ロープ式の場合)	レールの状態	良. 否	1					
6.7		調速機ロープの状態	良. 否	1			1		
	試験方式:無負荷低速・ 積載高速	かごの水平度	良. 否	1					
6.8	かご下綱車(装置が必要な場合)	ロージの1反	K · □	1					
		緩衝器形式:ばね式 ・緩衝材		1					
6.9	つり合おもり底部すき間 (装置が必要な場合)	制御方式:交流1(2)段制御・その他 前回検査測定値(mm)	n	m					
0.40	移動ケーブル及び取付部		<u> </u>	 					
	ピット内の耐震対策			+	}	}	1	}	}
	かご枠			 					
	そ の 他			1			ı	l .]
	乗場戸遮煙構造(装置が必要な場合)			1			1		
特記事					•	•		•	
番号	検査項目	指摘の具体的内容			改善策の	基体的内容	\$		改善(予
шЭ	IND-NH	コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コ	-	'		-11-5136	_		定)年月
		ı.							

【直接油圧式ホームエレベーター等】

定格速		ームエレベーター等】 m/分 実測速度	上昇			m/分	下降		m/分
		•	-		検査結果		既存	改善(予	担当
番号		検 査 項 目		指摘なし	要重点 点検	要是正	不適格	定)年月	検査者名
1	機械			なし					
		- D通路・出入口戸							
		つ状況及び照明・換気装置							
1.3		開閉器・遮断器							
1.4		接触器・継電器・プリント基板(運転制御用)							
1.5		ヒューズ 電動機主回路の絶縁 (300V以下・300V超)	МО						
1.6		制御回路の絶縁	MΩ						
1.7	制御盤	(直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)	МΩ						
1.8		信号回路の絶縁 (直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)	М Ω						
1. 9		照明回路の絶縁(150V以下・150V超)	MΩ						
1. 10		接地							
	空転防止数								
		幾(装置が必要な場合)							
1. 13		電動機・ポンプ							
1. 14	パ	圧力計(圧力センサと表示機能を含む) 常用圧力(銘板値) Mpa	常用圧力の						
1. 15	ワー	安全弁 安全弁の動作圧力 Mpa	州川上ガッ %						
1.16	ユ	逆止弁							
1. 17	=	流量制御弁(装置が必要な場合)							
1. 18		手動下降弁(装置が必要な場合) 油タンク			1				
	ストップノ								
1.21	高圧ゴムオ	トース (装置が必要な場合)							
1.22	機械室機器	20耐震対策							
	共 通								
		(確認可能な範囲に限る)							
		D耐震対策(確認可能な範囲に限る) 置(装置が必要な場合)							
	プランジャ								
	シリンダー								
2.6	防火区画0)壁貫通部 (区画処理が必要な場合)							
	かご写								
		月壁・天井及び床							
	かごの戸及 かごの戸の								
3. 4	ドアセフラ								
		- とで動作する予圧装置(装置が必要な場合)							
3. 6	床合わせ裤	非正装置及び着床装置							
		と状態で動作する再床合せ装置:有・無) /行き過ぎ制限装置							
	. 315 11 4	211さ週さ前限装直 なび表示器							
		車絡装置 (装置が必要な場合)							
		存住							
		載量・定員等の標識							
		置(装置が必要な場合)							
	かご床先とかご プレ	: 昇降路壁及び乗場敷居との水平距離(必要な場合)			<u> </u>				
		E Èスイッチ(装置が必要な場合)							
		E離確保スイッチ (装置が必要な場合)							
		ット(強制停止)スイッチ(装置が必要な場合)							
		ァーリミットスイッチ (装置が必要な場合)							
	非常救出に								
		イドシュー・ローラー -ル・ブラケット							
		マーロックスイッチ							
	乗場の戸及								
4.10	昇降路壁・	・囲い							
	昇降路内0)耐震対策							
	乗場がか	\ T. 1/2 = P.			1			T	
	乗場ボタン 非常解錠を	/及び表示器 結置							
	ピット				I.				
	ピット床								
6. 2	下部ファイ	(ナルリミットスイッチ・リミット(強制停止)スイッチ							
6.3	底部安全路	巨離確保スイッチ(ピット深さが1200mm未満の場合)							
		(装置が必要な場合)							
		ブル及び取付部							
	ピット内の かご枠	川 長 刈 東							
	かっ件 その他	h			<u> </u>				
7. 1		<u>。</u> 亜構造(装置が必要な場合)			1				

番号		検 査 項 目	検 査 項 目			要是正	既存 不適格	改善(予 定)年月	担当 検査者名
特記事項									
番号	検査項目	指摘の具体的内容	改善策の具体的内容						

【小荷物専用昇降機】

定格速	「物専用昇図 産		実測速度	上昇			m/分	下降		m/分
足俗迷	又	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大炽还皮	上井		検査結果				
番号			検査項目		指摘	要重点	要是正	既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
- 1	歩 域 安				なし	点検	又是正			
	機械室への	経路・点検口				_				
	点検用コン					_		_		
1. 3		開閉器・遮断器				_		_		
1.4			ト基板(運転制御用)(装置が設置されて	(いる場合)						
1.5	受電盤・	ヒューズ	2011 T 000V+77)	¥0		_		_		
1.6	制御盤	電動機主回路の絶縁 (300 制御回路の絶縁	が以下・3000種)	MΩ				_		
1. 7		(直流60V交流25V超え150	DV以下・150V以下・150V超)	MΩ		_		_		
1.8			以下・150V以下・150V超)	МΩ		_		_		
1. 9		接地減速歯車								
1. 11		綱車・巻胴	試験方式 ア.製造者設計基準の寸法と比較 綱車からの主索の出代・ その他() (製造者設計基準 mm) イ.その他製造者の指定する試験方式	mm 良. 否		_		-		
			ウ. 綱車と主索の滑り	良. 否						
1.12		軸受				_		_		
	巻上機		パッドの厚み ア. 製造者が指定する判定方法 ・パッドの厚み測定 (製造者設計基準(B) mm) (製造者設計基準(C) mm)	右 mm 左 mm				-		
1. 13		ブレーキ	・良否判定方法 判定方法()	良. 否		_		_		
			イ.製造者が指定する判定がない場合 前回検査時(右 mm) (左 mm)	右 mm 左 mm						
	フとル士 /	井田 ユシ ハ 亜 よ 、 田 人	動的制動力	良. 否				_		
	をりぜ単(電動機	装置が必要な場合)				_				
		検出装置(装置が必要な場	景合)			<u> </u>		_		
	か ご 室								•	
		壁・天井及び床				_				
	積載量の標					_		_		
2. 3	搭乗禁止の2 方向同時	標識 開放警告装置(装置が必要	更か場合)					_		
	最上階出し		5 / 10 /			l			<u> </u>	
			摩損の状態	96						
	主索		(直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
3. 1	摩損の状	本 態が進行した1本 記載する。	破断状況:平均破断・集中破断 発錆状況:少量 ・多量	本 1ストランドの最 大破断数				-		
2.0	主索の張り		<u> </u>	本		_		_		
	主素の取り					_		_		
			電スイッチなどの上部リミットスイッチ					_		
		ドシュー・ローラー				-		_		
		(装置が必要な場合)								
	各階出し入 出し入れ口					1		_		1
	操作ボタン					_		_		
		タン・スイッチ				_		_		
	ドアスイッ							_		
	ドアロック									
	戸開放防止	警報装置 ープ及び取付部				_				
	下 プラリロ 積載量の標					_		_		
	搭乗禁止の					_		_		
4. 10	ガイドレー	ル・ブラケット				-		_		
	最下階出し				-					
		ッナ・近接スイッチ・光電	這スイッチなどの下部リミットスイッチ			_		_		
	ピット床 つり合おも	り底部すき間(装置が必要	 5な場合)			_		_		
		り各部(装置が必要な場合				_		_		
		りつり車(装置が必要な場				=		_		
5. 6	移動ケーブ	ル及び取付部(装置が必要	要な場合)			-		_		
5. 7	かご非常止	め装置(装置が必要な場合	`			_		_		

		垛 本值日					既存	改善(予定)	担当	
番号		検査項目						年月	検査者名	
5.8	つり合おもり非常止め装置(装置が必	要な場合)			_		_			
特記事	項									
番号	検査項目	指摘の具体的内容		Ş	女善策の身	具体的内容	\$		改善(予 定)年月	

【段差解消機】

【段差 定格速		消機】	m/分		実測速度	上昇			m/分	下降		m/分
	又		III/ 万			<u> </u>		検査結果	/ カ	既存	改姜(孝宗)	
番号					検 査 項 目		指摘	要重点	要是正	既仔 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名
1	駆重	协装署	(油圧式以外)				なし	点検	~~#			<u> </u>
1.1			(1417-20-27).]									
1.2												
	1	_			停止距離(10cm < C) 試験:定格積載量の125%負荷・定格 速度	cm	l					
1.3	フレ	ノーキ			停止距離 (S < C) 試験: 無負荷・定格速度(停止距離 S= cm)	cm						
					摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
1.4			主索 総本数 本		破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え ・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	本 1ストランドの 最大破断数 本						
		ロープ・買	摩損の状態が進行 した2本について		摩損の状態 (直径 mm 未摩損直径 mm)	破断総数						
1.5	駆動方	巻胴 式	記載する。		破断状況:平均破断・集中破断 素線断面:70%超え ・70%以下 発錆状況:少量 ・多量	本 1ストランドの最大破断数本						
1.6	式		主索の端末と止め	全国	i ėr	4						
1.7			スプロケット型綱		S MIT							
1.8			巻胴 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
1.9		ラック	ピニオン式		チェーンの伸び	1						
1.10		チェー	-ンスプロケット式		(基準長さの %)1.5% < C	mm						
1.11		チェ-	-ンラックピニオン	'式	チェーンの伸び (基準長さの %)1.5% < C チェーン伸び限界ゲージによる確認	mm						
1.12		スクリ	リューナット式									
		协装置	(油圧式)									ı
			装置(装置が必要な	湯)							
			- ユニット取付									
2.3	油	電動	機・ポンプ		労用に力(数ち値) よっ	I						
	圧パワ	安全角			常用圧力(銘板値) Mpa 安全弁の作動圧力(銘板値) Mpa 安全弁の作動圧力(実測) Mpa	常用圧力の %						
	1	逆止知		+ >.⊥F	<u>1</u> △)							
2.6		于 新量制	降下弁(装置が必要 御弁	ひ珍	ē□ <i>)</i>							
2.8			□ 岡介 ├(圧力センサと表示	下機:	 能を含む)							
2.9		油タン	' ク								_	
2.10			温度抑制装置(装									
			(確認可能な範囲に ホース(装置が必要									
			<u> </u>									
2.14	プラ	ランジ・	7 –	_	,							
2.15	シリ	Jンダ·										
	共i											
3.1			開閉器・遮断器 接触器・継雷器・	プロ	ント基板(運転制御用)							
3.3			ヒューズ		HAY (room Tell (PS) (PT) (13 /							
3.4	受電	電盤・		縁 (300V以下・300V超)	М						
3.5	制御	印盤		超19	50V以下・150V以下・150V超)	М						
3.6					50V以下・150V以下・150V超)	М						
3.7			接地(装置が必要		-							
		お牧山	装置(装置が必要な 室	*	1 /		<u> </u>					<u>I</u>
			ェ 則壁及び床(装置か	が必要	要な場合)							
4.2	戸ス	スは遮	断棒(装置が必要な	〕場1	今)							
4.3	户2	くは遮	断棒のスイッチ(巻	置	が必要な場合)							

					検査結果		既存	改善(予定)	担当
番号		検 査 項 目		指摘なし	要重点 点検	要是正	不適格	年月	検査者名
4.4	操作盤スイッチ及び表示器								
4.5	リモートコントロールスイッチ	(装置が必要な場合)							
4.6	外部への連絡装置(装置が必要	な場合)							
4.7	非常停止スイッチ								
4.8	積載量の標識								
4.9	車止め(装置が必要な場合)								
4.10	渡し板及び跳ね上げ機構(装置)	が必要な場合)							
	非常止め装置 (装置が必要な場合)	作動状態	良・否						
4.11	・装置の有無:有 無 ・形式:速度検出式 ・緩み検出式	かごの水平度	良・否						
	・試験方法: 無負荷低速・積載高速	レールの状態	良・否						
	ガイドローラー								
	かごの折りたたみ機構(装置が								
	かごの着脱機構(装置が必要な	場合)							
	運転キー(装置が必要な場合)								
	乗場・昇降路			T				1	
	乗場操作盤	18 V T 4- 18 A S							
	戸又は遮断棒のスイッチ(装置)								
	ドアーロック(装置が必要な場合								
	非常停止スイッチ								
	乗場の戸又は遮断棒(装置が必	安は場合)							
	リミットスイッチ	고유파서 / 샤프샤쓰프카뮈스 \							
	移動ケーブル又はトロリー及び- 昇降路側壁等の囲い(装置が必)								
	ガイドレール、ブラケット(装				-				
	ガイドレール、フラット(表」				-			1	
	障害物検出装置(装置が必要な								
	折りたたみレール(装置が必要							<u> </u>	
特記事		- way		<u> </u>	1				-
番号	検査項目	指摘の具体的内容			改善策の	具体的内	容		改善(予 定)年月

【いす式階段昇降機】

<u>ا</u>	【いり 定格速	式階段昇降		安湖冻 在	LB			//\	丁72		//\	
Æ.	化们还	汉	M/分	実測速度	上昇		検査結果	m/分			m/分	
	番号		検 査 項 目			指摘 なし	要重点点検		既存 不適格	改善(予定) 年月	担当 検査者名	
	1	駆動装置										
	1.1	-1	開閉器・遮断器									
]-	1.2	-1		リント基板(運転制御用)								
ŀ	1.3	-	ヒューズ 季動機士回攻の始紀(200V以下、200V却)									
ŀ	1.4	受電盤・	電動機主回路の絶縁(300V以下・300V超) 制御回路の絶縁		М							
L	1.5	制御盤	(直流60V交流25V超150V以下・150V以下・150V超)		М							
	1.6		信号回路の絶縁 (直流60V交流25V超19	直流60∨交流25∨超150∨以下・150∨以下・150∨超)								
L	1.7		接地(装置が必要な場合)									
ŀ		電動機										
ŀ	1.9	減速機										
				停止距離(10cm < C) 試験: 定格積載量の125%負荷・定格速度	cm							
	1.10	ブレーキ		停止距離 (S <c)< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></c)<>								
				試験: 無負荷·定格速度(停止距離 S= cm)	Cm							
ŀ	1.11	摩擦式(駆動ローラ)										
ľ	1.12	ラックピニオン式										
	1.13		ンスプロケット式	チェーンの伸び (基準長さの %)1.5% < C	mm							
		方 式		ゲージ板による確認	1							
	1.14	1 - 1	ンラックピニオン式	チェーンの伸び (基準長さの %)1.5% < C	mm							
ŀ	1 15	ゲージ板による確認 駆動装置等のカバー(装置が必要な場合)										
_	1.10	H. AK. L. U. AK. III.			<u> </u>							
		(装置が必要な場合)		作動状態	良・否							
	1.16	・形式:速・試験方法	夏検出式・緩み検出式	かごの水平度	良・否							
		無負荷	低速・積載高速	レールの状態	良・否							
ŀ		ガイドローラー										
ŀ		リミットスイッチ										
ŀ		9 バッテリー(装置が必要な場合)										
ŀ		いす関係 										
ŀ		いっぱっぱ 10 10 10 10 10 10 10 1										
2.3		いすの回転装置(装置が必要な場合)										
		積載量の標識										
Ī	2.5	障害物検出装置										
		運転キースイッチ(装置が必要な場合)										
		安全ベルト等										
Į.		いす折りたたみ機構(装置が必要な場合)										
ļ		乗場・階段					T					
ŀ		乗場呼び・送りボタン(装置が必要な場合)										
ŀ			リモートコントロールスイッチ (装置が必要な場合) ガイドレール、ブラケット									
ŀ		ガイトレール、フラケット 折りたたみレール(装置が必要な場合)										
ŀ		新りたにのレール (表直が必要な場合) 移動ケーブル又はトロリー及びその取付 (装置が必要な場合)										
ŀ		6 充電装置(装置が必要な場合)										
1	持記事											
	番号		検査項目	指摘の具体的内容			改善策の	具体的内]容		改善(予 定)年月	
ſ												
ŀ												
ļ												